

第33回 日本高次脳機能障害学会学術総会

古典症候の解体から新たな介入に向けて

2009年10月29日(木)・30日(金) ロイトン札幌

会長 石合純夫 (札幌医科大学医学部リハビリテーション医学)

特別講演

Yves Rossetti (フランス国立衛生医学研究所, クロード・ベルナール大学)

Visuo-manual prism adaptation treatment for higher-level space representation dysfunctions

会長講演

石合純夫 半側空間無視の視覚世界

シンポジウム

古典症候の解体から新たな介入に向けて

司会: 池田 学(熊本大学)

大槻美佳(北海道医療大学)

- 「失 語」 川崎聡大(富山大学)
- 「失 行」 望月 聡(筑波大学)
- 「視覚失認」 太田久晶(札幌医科大学)
- 「記憶障害」 吉村貴子(大阪滋慶学園
大阪医療技術学園専門学校)
- 「脳卒中後うつと意欲低下」
濱 聖司(信愛会日比野病院)

ワークショップⅡ: 嚥下障害と構音障害 — 病巣部位と経過 —

司会: 藤島一郎(浜松市リハビリテーション病院)

- 「嚥下障害」 谷口 洋(東京慈恵会医科大学)
- 「構音障害」 山脇正永(東京医科歯科大学)

イブニングセミナー

1. 「失 行」 中川賀嗣(北海道医療大学)
2. 「記憶障害」 藤井俊勝(東北大学)
3. 「読み書き障害」 櫻井靖久(三井記念病院)

ワークショップⅠ: 画像診断と臨床症状

司会: 長田 乾(秋田県立脳血管研究センター)

小林哲生(京都大学)

- 「CT, MRI総論」 長田 乾
- 「fMRI」 小林哲生
- 「PET・SPECT」 佐藤正之(東北大学)
- 「NIRS」 桂 卓成(日立製作所基礎研究所)
- 「MR-Tractography」 長谷川 崇(杏林大学)
- 「MR-Tractography」 近藤正樹(京都府立医科大学)

モーニングセミナー

1. 「検査の進め方」 前島伸一郎(埼玉医科大学)
2. 「失語タイプと治療」 佐藤睦子(総合南東北病院)
3. 「認知症」 今村 徹(新潟医療福祉大学)

<http://jshbd33.umin.jp/>

運営事務局 株式会社イベントサービス札幌支社

TEL 011-233-1322 FAX 011-233-1323

E-Mail jshbd33-office@umin.ac.jp